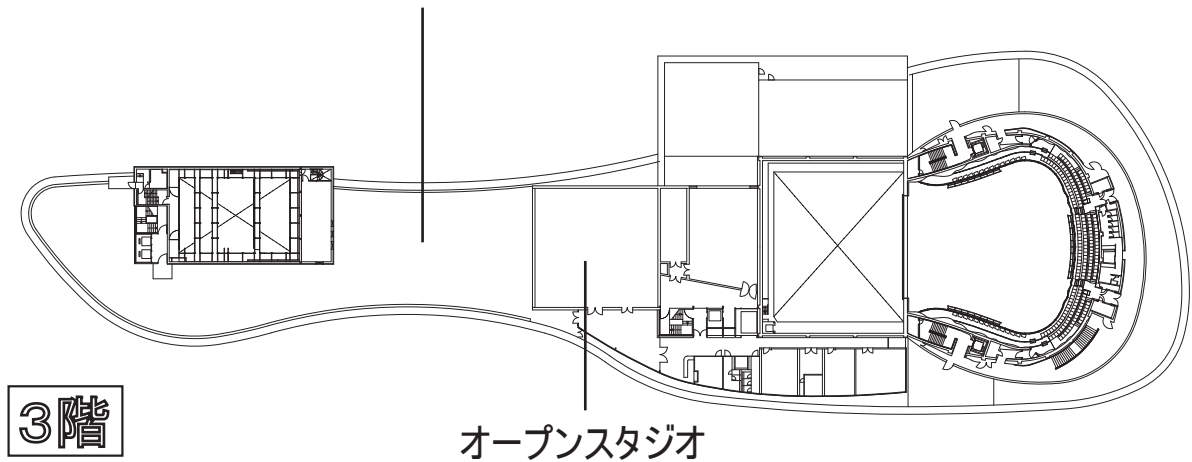


⑥ トップガーデン（エントランス横（＝レストラン横）のエレベータで最上階へお上がりください）

開閉可能な大きなガラス開口部を持つリハーサル室＝オープンスタジオから見ると野外劇場のように見えます。緑化によって都市熱の緩和にも一役買っています。曲線の壁、黒く輝く2つのボックス、主ホール上部のガラス壁などを一度に見られるだけでなく、北アルプスの3,000m級の山々や美ヶ原高原も望めます。



- 1 東海林弘靖 /LIGHTDESIGN, 近代建築 Vol.58 August 2004,42 頁, 近代建築社,2004
- 2 NUNO 製、安東陽子 /NUNO, 商店建築 Vol.50 No.7 2005 年 7 月号,176-177 頁, 商店建築社,2005
- 3 伊東豊雄建築設計事務所設計
- 4 中山英之, 新建築 2004 年 7 月号,205p, 新建築社,2004
- 5 ガラス繊維強化プレキャストコンクリート板 フッ素樹脂塗装、旭ガラスビルウォール製
- 6 内外テクノス・ナイガイ建材製

※ 設計図の配布はいたしていませんが、<http://www.mpac.jp> に一部の平面図と断面図とをご用意させていただきます。あるいは雑誌のバックナンバー等をご参照くださいませ。

本日はご来館ありがとうございました。当館では、独創的な設計デザインの主ホールと小ホールにて、年間を通じまして多彩な演劇、ダンス、コンサートなどをお楽しみいただけます。

公演内容、スケジュールなどは Web サイト <http://www.mpac.jp> でもご案内いたしております。また、当館主催公演には「託児サービス」を行うものもございますのでお気軽にお問い合わせください。

スタッフ一同、またのお越しを心よりお待ちしております。

まつもと市民芸術館

まつもと市民・芸術館
Matsumoto Performing Arts Centre

390-0815 長野県松本市深志 3 丁目 10 番 1 号
電話 0263-33-3800 (代) FAX0263-33-3830
E-MAIL: mpac@mpac.jp
チケットのお取扱い 0263-33-2200 (10:00 ~ 18:00)

参考文献

新建築 2004 年 7 月号,54-71 頁,新建築社,2004

新建築 2004 年 7 月号,205 頁,新建築社,2004

GA DOCUMENT 80,62-83 頁,A.D.A EDITA Tokyo,2004

日経アーキテクチャ 2004 10-4,8-15 頁,日経 BP 社,2004

GA JAPAN ENVIRONMENTAL DESIGN 7-8/2004 69,12-39 頁,A.D.A EDITA Tokyo,2004

近代建築 Vol.58 August 2004,39-48 頁,近代建築社,2004

商店建築 Vol. 50 No.7 2005 年 7 月号,176-177 頁,商店建築社,2005

主要データ

●名称:まつもと市民芸術館 ●所在地:長野県松本市深志 3-10-1 ●主用途:劇場 ●地域・地区:近隣商業地域、市街化区域、準防火地域 ●建ぺい率:77.44%(許容 90%)、容積率 209.84%(許容 300%) ●敷地面積:9,142.50 m² ●建築面積:7,080.02 m² ●延べ面積:19,184.38 m² ●構造・階数:SRC 造・一部 S 造・RC 造、地下 2 階、地上 7 階、棟屋 1 階 ●主要階面積:1 階 6,340.25 m²、3 階 4,695.95 m²、5 階 2,153.53 m² ●高さ:最高高 34.00m、軒高:33.55m、天井高:1 階エントランス 5.65m、3 階シアターパーク・ホワイエ 4.8m、主ホール:主舞台 27m、側舞台 12m、小ホール舞台 6.15m ●主なスパン:12m×12m

●発注:松本市 ●設計・監理者:伊東豊雄建築設計事務所、松本市建設部住宅課 ●設計協力・監理者、構造:佐々木睦朗構造計画研究所、設備:環境エンジニアリング、音響:永田音響設計、照明デザイン:ライトデザイン ●設計協力者、防災計画:明野設備研究所、外構:石川幹子+東京ランドスケープ研究所、サイン・CI デザイン:建築・都市ワークショップ(コーディネート)・マツダオフィス/牛若丸(デザイン)、ファブリック製作(布) ●施工者、建築:竹中工務店・戸田建設・松本土建 JV、空調:新菱冷熱工業・中央製作所・南信日立 JV、衛生:川崎設備工業・日管建設・徳永設備 JV、電気:日本電設工業・アイネット・三協電気工業 JV、舞台機構:カヤバ工業、舞台照明:松村電機製作所、舞台音響:ヤマハサウンドテック、外構:竹中工務店・戸田建設・松本土建 JV、外構植栽:信州グリーン、外構電気:日本電設工業・アイネット・三協電気工業 JV、外構機械:川崎設備工業・日管建設・徳永設備 JV ●設計期間:2000 年 11 月～2001 年 10 月 ●施工期間:2001 年 11 月～2004 年 3 月

●建設費(消費税込)、建築:123 億 1,671 万円(外構、備品家具を除く)、空調:18 億 1,650 万円、衛生:5 億 9,125 万円、電気:9 億 9,708 万円、舞台機構:11 億 3,956 万 5 千円、舞台照明:7 億 2,240 万円、舞台音響:6 億 8,250 万円、工事単価:約 64 万 2,000 円/m²(総工費/延べ床面積)

●主要外部仕上げ、外壁:ガラス象嵌 GRC プレキャストパネル フッ素樹脂塗装(旭ガラスビルウォール)、ガラス粒混入アルミキャストパネル(内外テクノス・ナイガイ建材)、押し出し成形セメント板 フッ素樹脂塗装(三菱マテリアル建材)

●主ホール内部仕上げ、床(舞台):檜集成材フローリング 指定色塗装+ウレタンクリア塗装(匠・プランニング)、床(客席):檜材フローリング 指定色塗装+UV 塗装(匠・プランニング)、壁:ハードメープル練り付け板 染色+ウレタンクリア塗装(匠・プランニング)、昇降天井:弾性リシン吹き付け、バルコニー天井:スウェード調起毛クロス・一部化粧ガラスウォール吸音板

<平成 23 年 4 月版>